

2010年度

北海道大学事業所内保育所

と も に

募集のしおり



運営委託 NPO 法人北海道子育て支援ワーカーズ

## 働く父母の願い安心して預けられる保育所

当保育所は子どもを持つ本学教職員等の仕事と家庭の両立(特に女性研究者のキャリア中断の防止)を支援し、子育てに対する不安のない安定した育児環境を提供するために、福利厚生の一環として、平成22年5月に設置されます。

保育所ともにに入所される児童は、北海道大学病児保育システム『さんりんしゃ』に登録され、『さんりんしゃ』のサービスを一定額の補助を受けて利用できます。保育所ともにでの保育時間中における発熱時には、保育所内でお迎え時間まで『さんりんしゃ』サービスによる対応が可能です。

※ 『さんりんしゃ』については、女性研究者支援室にお問い合わせください。(http://freshu.ist.hokudai.ac.jp/index.php)

## 北海道大学事業所内保育所 保育理念

- 北海道大学で働くもの・学ぶもの子どもであれば誰でも、産休明け(生後8週)から就学前まで、一年を通じていつでも受け入れ、心と体の健やかな成長を保障し見守ります。
- 異年齢の子どもたちが、時間・物・作業・感情を分かち合う中でお互いの存在を認め、家族のように共に育つように働きかけます。
- 親も保育者も家族として、保育所のすべての子どもたちひとりひとりの成長を見守り、子どもを持ちながら働き学ぶ日々を共有します。
- 子どもの生活リズムと親子の関わりを大切にしながら、親が心安らかに十分に働き学べるように、子どもが不安な思い・寂しい思いをすることなく過ごせるように、きめ細やかな保育をします。
- 北海道大学という環境・教育基盤・人材を活用し、北海道大学の総合力をもって未来を担う子どもたちを北海道大学の一員として共に育てていきます。
- 四季の移り変わりをキャンパスの豊かな自然に触れながら五感で感じ取り、また伝統的な行事や食文化を大切にしつつ、国際的な交わりにもしなやかに対応して、感性豊かな子どもに育つような体験をたくさんさせます。
- 自分の思いをしっかりと出して他者に伝えられるように、同時に他者の気持ちや自然の営みに気付き、愛しみ、労われる子どもに育つように、ひとりひとりの子どもと充分に向き合い、関わり、細やかな働きかけをします。

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

親の就業・学習のために親子が離れている時間

親も子も安心して過ごせる保育所であることはもとより

同じ時代に北海道大学を生活の場とする者として

親も子も

友に出会い 共に育つ

保育所でありたい

共に生きる明日を共に拓いていくために

## 「ここで子育てを一緒にできてよかった」と思える保育所

保育所は子どもが家庭での生活から初めて離れ、集団生活を経験する場です。またこの時期の子どもの成長は著しいものがあり、人格形成にもとても大切な時期です。子ども同士でかかわりあい、時にはぶつかりあい、回りのあたたかいまなざしに見守られて育つ……そんな「もうひとつの安心できる居場所」が必要です。

お子さんが自分らしくのびのびと過ごすことができ、保護者の皆さんにとっても、安心してお子さんを託せるよう、家族とのコミュニケーションを十分にとり、家族の思いに寄り添い、子どもの成長をともに喜び、子育てについてともに考えていきます。「ここで子育てを一緒にできてよかった」と思える保育所をともにめざします。

## 保育所「ともに」が大切にしたいこと

入所を希望する親子に柔軟性をもって対応し、異年齢の子どもたちが一緒に大家族のように安心して過ごせる楽しい保育をします。

- ・ 子どもの内にある成長しようとする力を引きだします。一人ひとりの個性を認め大切にします。
- ・ 子どもの気持ちに寄り添って保育をします。・ たくさんの人とのかかわりの中で育つ保育をします。
- ・ 子どもの気持ちに共感し意欲を引き出す保育をします。
- ・ 食を大切に思う子どもを育てます。親も保育者も一緒になって子どもの育ちをともに共感します。
- ・ 親の気持ちに寄り添った保育をします。
- ・ 子どもの健やかな育ちのために積極的にわらべうた遊びをとりいれます。
- ・ 年間を通して四季の移り変わりを感じることを大切にします。
- ・ 野菜を育てたり料理したりすることを通して多くの食材に日常的に接し、五感を使ったさまざまな体験をします。
- ・ 子どもたちや保育者とかかわりながら、楽しい雰囲気の中、おいしくよく食べることを大切にします。
- ・ 本物に触れる機会を多く持ち、豊かな感性を育む保育環境を作っていきます。
- ・ 一人ひとりの興味のあること、楽しめることを見つけ、意欲的にかかわれるような環境を工夫します。
- ・ 遊びのコーナーを設け、遊びが発展していく環境を整えます。絵本を充実させます。
- ・ 良質な木のおもちゃ・手作りおもちゃなどを用意します。
- ・ 発達に応じて積極的に読み聞かせ、手先を使う遊び、わらべうたを取り入れた保育をします。
- ・ 行事のなかで行事食、飾りつけなどを行い、感じる心、豊かな心を育てます。
- ・ 北海道大学と連携をとり 学生の共感教育の場として提供します。
- ・ 学生や多くの人たちと触れ合うことで豊かな心をはぐくみます。
- ・ 保護者が子育てを楽しめるよう、親の価値観を尊重しながら、一緒に子どもの成長を喜びあえる保育をめざします。
- ・ 親子ひろばを年4回行い、遊びの楽しさを共感し、子育てを共有していきます。
- ・ 送迎時などに、保護者とのコミュニケーションを十分にとり、子育て観、子どもに対する思いを汲み取り、理解し、ともに考えていきます。
- ・ 連絡帳、おたより、年3回の保護者会を通して、子どもの様子を伝え合っていきます。

# 保育所

運営は NPO 法人北海道子育て支援ワーカーズが主体となり 保育事業を行います。

○ 名 称	北海道大学事業所内保育所「ともに」
○ 運 営	NPO 法人北海道子育て支援ワーカーズ
○ 所 在 地	札幌市北区北 7 条西 9 丁目
○ 定 員	60 人
○ 対象年齢	産休明け(生後8週) ~6 歳(就学前まで)
○ 対 象 者	北海道大学に勤務する教職員、学生等の子ども
○ 基本保育時間	8:00~19:00
延長保育時間	7:00~8:00 19:00~22:00
休所日	土曜日・日曜日・祭日 年末年始(12月29日~1月3日)
○ 職 員 数	所長 1 名 保育者 19 名 栄養士 1 名 調理師 1 名 事務職員 1 名 (入所希望者の人数により若干の変更あり)
○ 窓 口	TEL:011-706-2151 FAX:011-706-2159 E-mail tomoni@jimu.hokudai.ac.jp

## ○三井住友海上火災保険に加入

賠償責任保険 1名に付き 1億円 1事故・期間中 3億円

## ○スポーツ安全保険に加入

傷害保険 死亡 2,000 万円 後遺障害(最高)3,000 万円

入院日額 4,000 円 通院日額 1,500 円

## ○ 災害対策

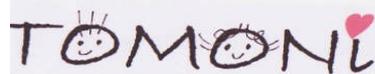
毎月一回 避難訓練を実施します

## 保育所の施設 設備の概要

	保育室	遊戯室	調理室	トイレ	他に事務室、相談室あり
室数	6 室	1 室	1 室	3 室	延べ床面積 473. 4
面積	171. 8	73. 3	33. 64	19. 75	

※ 付近の見取り図、配置図は 別紙資料を参照願います ( 単位 m<sup>2</sup> )

# 行事や子どもたち親たちの活動



## 年間計画

毎月	検診	季節の取組み	行事	保護者参加行事
4月				個人面談
5月	避難訓練	畑(花 野菜)	入所式	クラス懇談
6月	内科	水遊び・泥遊び		親子ひろば(室内)
7月				
8月	誕生会		七夕	
9月				親子ひろば(戸外遠足)
10月	内科	落葉拾い	収穫祭	
11月				
12月	身体測定	雪遊び	クリスマス会 餅つき	親子ひろば(室内)
1月				個人面談
2月			節分	クラス懇談
3月			ひなまつり 卒所式	親子ひろば(室内)

## 1日の保育の流れ(デイリープログラム)

	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
8:00	登 視 所 診 連 絡 帳 確 認		
9:00	遊 び		
9:30	お や つ		朝のつどい
10:00	遊 び 月齢や発達に応じ生活のリズムを習慣づけ、十分な睡眠をとるようにする	遊 び (特に体調・天候に合わせて、内容を工夫する)	遊 び (特に、集団での遊びに取り組めるよう配慮する) 散歩、製作、歌など
11:00	昼食・ミルク		
12:00	午 睡	昼 食	昼 食
12:30			
13:00			
14:00	午 睡		
15:00	お や つ		
15:30	遊 び		
17:00	降 所		
19:00			

# 保育料金



○入所料（入所案内資料・個人記録ファイル・ノートなど入所に関わる経費）

10,000 円（きょうだい入所の場合は第 2 子以降 5,000 円）

○月額保育料（4 月 1 日現在の年齢）

	月額基本保育料
0 歳児	69,000 円
1 歳児	57,000 円
2 歳児	57,000 円
3 歳児	42,000 円
4 歳児以上	38,000 円

○その他 諸経費（一ヶ月）

給食費 （おやつ代含）	2 ヵ月～8 ヵ月	9,000 円
	9 ヵ月～5 才	10,000 円
教材費	1,500 円	
保険料	600 円	

○延長保育料金（ 7:00～8:00 19:00～22:00 ）

	前日までの予約	当日受付
全入所児(1 時間)	1,000 円	1,200 円

---

## 入所申し込み方法

- ・ 提出書類～入所申込書、健康診断書、食事制限指示書(アレルギー等があるとき)
- ・ 提出先～上記の書類をそろえて保育所 ともに に提出 又は郵送して下さい。
- ・ 入所選考～提出書類を大学と確認し 入所の決定を行います。
- ・ 入所決定～入所が決まりましたら 保育所のほうから必要な書類(児童票等)を郵送します。

---

## 入所の手続き

【事前に面談を行います】

- ・ 保育所生活の詳細についてお話を致しますので お子さんと一緒に保育所に来て下さい。
- ・ 面談の日時についてはこちらからご連絡をいたしますので、ご都合の良い時間をお知らせ下さい。
- ・ 面談の時間は 1 時間～1 時間 30 分を予定しています。

【 面談に必要な持ち物 】

- ・ 児童票～必要事項を記入して来て下さい。
- ・ 緊急連絡カード～ 必要事項を記入の上、保険証のコピーを貼り付けて来て下さい。
- ・ 印鑑をご持参下さい。

# 一時保育について



## 【申し込み方法】

- ・ 事前登録が必要です。
- ・ 一時保育登録申込書・健康診断書を保育所に提出して下さい。
- ・ 大学に確認後、連絡いたします。
- ・ 登録のため、保育所にて、面談を行います。(児童票の提出)
- ・ 持ち物や登所の説明をいたします。
- ・ 保育希望日の前日までに保育所に、希望日時をお知らせ下さい。

## 【料 金】

- ・ 登録料 年間 一人 1000円
  - ・ 保険料 年間 一人 600円
  - ・ 保育料 (1時間につき)
- ※面談時にお支払い下さい。

	基本保育時間	基本保育時間外
0歳児	1,000円	1,400円
1.2歳児	800円	1,400円
3歳以上	600円	1,400円

※最低1時間から利用できます (以降30分単位で料金を加算)

保育時間により別途 給食代 450円・おやつ代 50円がかかります

保育終了後に お支払い下さい。

## 【その他】

- ・ 北大職員以外の、講演会や学会等の保育希望は 上記と同じ対応になります。
- ・ 事前に面談が不可能なときは、ご相談下さい。